

学校だより

津久戸

6月号

令和5年5月31日
新宿区立津久戸小学校

BEE SCHOOL

校長 本間 基史

5月11日に3年生がビー・スクール（BEE SCHOOL ミツバチの学校）の授業を受けました。

これは2018年にフランスでスタートした、小学生を対象とした意識向上プログラムです。

日本では私の前任校の落合第四小学校で2022年からスタートしました。内容は次世代の子供たちにミツバチの大切さを伝え、一緒にミツバチを守るアクションをとっていくことを目的としています。銀座のビルの屋上で養蜂を行い、屋上緑化、養蜂活動だけではなく、採蜜体験や出前授業を行う銀座ミツバチプロジェクトとگران社（フランスのフレグランスブランド）がスポンサーとなって授業を行ってくださいます。

今回はگران社のアンバサダーである女優の桐谷美玲さんが授業を行ってくださいました。

めざましテレビの取材もあり、子供たちは興奮気味ではありましたが、しっかりと自分の意見を発表し、ミツバチへの理解と興味が深まりました。子供たちの感想です。「ビー・スクールのみなさんへ、この間のビー・スクールはすごく楽しくて勉強になって、ハチはこんなにかわいい虫なんだよと教えてもらってからはハチを応援できるようにになりました。みなさんがくれたラベンダーの種を植えて、ハチが来てくれるのが楽しみです。」「この間のビー・スクールありがとうございました。ハチのことにくわしくなりました。土曜日にハチの本を買いました。その中にハチはアリの仲間です。と書いてありびっくりしました。～中略～ビー・スクールの方にもらった、種を育てています。きれいな花が咲くといいなと思っています。」他にもビー・スクール当日に学校の図書館で早速、ハチの本を借りて調べる子や夏休みの自由研究でハチをテーマに調べると宣言した子など、受け身で授業に参加するだけではなく、ゲストティーチャーから学んだことを、自分から主体的に調べようという知的好奇心の高さにうれしくなりました。2年生は富澤ファームの富澤さんから、野菜について学び、4年生は内藤とうがらしについて成田さんから学び、実体験を通しての主体的な学びを津久戸小学校では進めています。保護者の皆様、地域の皆様、ご期待ください。

保健室より

養護教諭

5月8日より、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されました。新年度が始まってから、マスクを外している児童も増え、長かったコロナ禍による規制が緩和されてきました。そのような中ですが、学校という集団生活を送る場では、基本的な手洗いや咳エチケット、体調の悪い時は無理をしないことなどは大切にしていきたいと考えています。

保健室には、けがや体調不良だけでなく、気持ちが落ち着かない時のクールダウンや心配なことを話したり、ふらっと保健室に寄ってお話したりするなど、様々な背景を抱えた児童が来室します。辛い時や困った時はもちろん、嬉しいことや頑張ったことなども気軽に話せるような保健室づくりを目指し、少しでも子供たちが前向きな気持ちになれるよう日々関わり、支援していきます。

4月から健康診断を実施しています。医師の診察や指導が必要な場合は、なるべく早めに専門医を受診してください。健康診断が全て終了した後、緑色の「健康カード」にて結果をお知らせします。家庭で確認した後、押印をしてご提出ください。

これから気温の高い日が増えていきます。これまでも、急に気温が高くなる日は、熱中症のような症状をおこす児童もみられました。水筒は必ず持参し、こまめな水分補給を心掛けさせたいです。ご家庭でもご協力をお願いいたします。



6月は食育月間です

栄養士

「食育」とは、様々な経験を通じて、「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。食べることは、生涯にわたって続く基本的な営みですから、子供はもちろん、大人になってからも「食育」は重要です。特に、早い段階からその重要性を理解することがポイントになります。

こうした状況を受け、本校でも給食を活用した指導や教科と関連付けた食に関する指導を実施し、食育を進めています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止していた体験を伴う学習も、今年度は再開の予定です。

毎年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」と定められています。家族そろって食卓を囲み、食材や食文化、マナー等様々な食べることについて考える機会にしてみはいかがでしょうか。



【学年の窓から・・・6年生】

<お知らせ>

1組担任

最高学年がスタートして、約2か月。学校の代表として、立派な姿をたくさん見ることができています。やらなければならないことを確実に実践し、遊ぶときには全力で遊ぶことのできる子どもが多いと感じています。

先日、社会科見学に出かけた際には、朝の通勤ラッシュの中、お互いに目配せをしながら意思疎通を図り、誰一人迷惑になるような行動をせずに乗車することができました。狭い、暑い、という大人でも嫌な環境ですが、我慢し、お互いを思いながら乗車する姿に感心しました。時間、場所、状況を判断し、それにふさわしい態度ができるところは、学年の良さの一つです。卒業まで、多くの行事や経験を通し、お互いに励まし合いながら成長できるよう、指導して参りたいと思います。

2組担任

6年生になり、最高学年としての活動が始まりました。委員会では、津久戸小を支える委員長や副委員長として日々仕事に励んだり、下級生の手本となるように責任をもって仕事に取り組んだりする姿が見られます。また、クラブでは後輩が増え、先輩としてクラブ全体を引っ張っていけるように努めています。そして、4月から5月にかけては、朝早く登校し、1年生の朝の準備のお手伝いを行いました。6年生になって初めてのきょうだい遊びや、スポーツテストの測定のお手伝いを通して親睦を深め、上級生としての頼もしい姿を見せてくれました。きょうだい学年の1年2組の道徳の授業では、「お世話になっている人」について考え、話し合う活動の中で、「6年生がいつも助けてくれる」「優しく教えてくれるから、大好きです。ありがとうって伝えたい」という発言もあったそうです。今後も優しく頼れる6年生として、1年生だけではなく下級生と関わっていけるよう、学年みんなで頑張っていけるよう、言葉をかけていきます。

- ・6月の避難訓練は、予告ありで行います。
- ・プール開きがあり、水泳指導が始まる予定です。詳細は水泳学習についての手紙をご確認ください。
- ・学校公開での写真撮影は、ご遠慮していただいております。
なお、PTA広報担当者は、**腕章を付けて**広報誌「いいぎり」用に写真撮影をしております。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。



6月の生活目標

『きまりよい生活をしよう』

- ・廊下を静かに歩こう。
- ・雨の日の過ごし方を考えよう。
- ・名札をきちんとつけよう。
- ・ハンカチを用意しよう。



梅雨の季節が到来しました。梅雨の時期は、蒸し暑い日もあれば、肌寒い日もあり、衣服の調節が重要となってきます。一日を快適に過ごせるよう、ご家庭でもお声掛けをお願いいたします。

(生活指導部)